

転生先はゲームアプリ  
パズドラの世界でした。

時崎クロエ

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

パズドラが好きな主人公 秋風綾人（あきかぜあやと）と作者は何時もどうりにゲーム画面を開こうとした。しかし、開いた瞬間目の前が真っ暗になって：気付いたらパズドラのゲームの世界にいた!?。そんなこんなで持ってたキャラ達はヤンデレに?。そんな話です。（登場キャラは増える。）石は集める（課金という名の悪魔はいない）

作者と主人公は友人。（作者（クロエ）も謎の因果でこの世界に世界に来てる）  
（因みに何故かヨグ達辺りは擬人化）

作者「ネイ来ない（泣）」綾人「あ、俺来たは」

作者「羨ましい（・ω・）」ネイ「ねえ、マスターどうして、ほかの女がいるの？」

??? 「ねえ、マスターなんでほかの女が欲しいの？」

作者・綾人 「「え、と…逃げるんだよ」」

ネイ・??? 「「ニガサナイよ？マスター」」

作者 「え、と…始まります？」綾人 「クロエく止まるんじやねくぞ (団長風)」

(この話は作者視点と綾人視点があります)

# 目次

気がかぬうちに転生完了してた | 1

何気ない日常って素晴らしいよね (・ω・

、) (日常話) | 6

綾人とネイのイチヤイチャ回です。綾人

「クロエ〜！覚えてろよ〜！（血涙）」

# 気付かぬうちに転生完了してた

クロエ side

どもども作者事クロエデーす。

まあ、書いてあるとおり

友人の綾人とパズドラの画面を開いたんだよ…そしたらねパズドラの世界にいたんだよ。何がなんだかわからないを（白目）

でね、綾人を探そうとしたのよ。いや、居たんだよ。居ただけどね。

火アテナに膝枕されてる綾人が居た。うん。取り敢えず見て見ぬふりしたよ。だって火アテナさん目がバイコトニなってたんだぜ!?逃げたいよ。逃げたいんだけどね。俺の後ろに闇アテナが抱きついてんのよ。誰か助けて〜（；皿；）

クロエ said out

綾人 side

綾人「う、うーん……。」

???「あ、やっと起きましたか？マスター」

え、と…目が覚めたら火アテナがいて、で、顔が近くて、で、何故か膝枕されてるね

……。よし、寝よう。て、事はクロエとあらずじき書いてあるからいいか☆（メメタア？気にするな！（・・▽・・））

火アテナ「寝ないでください！でも、寝てても大丈夫ですよ♪寝てたらする事が簡単に出来るので♪ふふふ」

うん。これはヤバイね。そして、読心術しないで下さいよ……。何処ぞのブラコンの世界最強さんじゃないんですから…。

何処ぞのブラコン世界最強「クシユン。」

綾人「起きますから、膝枕辞めてもらってもいいですかね？（；・ω・）」

火アテナ「ええ…もつとしたかったんだけどなあ…まあ、いいか♪寝顔見れたし。」

うん。起きたよ。起きたのはいいけどさ。なんでクロエが闇アテナに後から抱きしめられてるの？

火アテナ「ねえ、なんでほかの女を見るの？あんなアテナよりも私を見てよ。ねえつたら（ハイライトオフ）」

あなたもアテナ何ですよ!?!そして、ハイライトさん仕事して○

綾人「僕はアテナはアテナでも君しか見ないから安心して？ね？」

これ、光アテナと風紀委員アテナに聞かれたらヤバいなあ……。

火アテナ「うふふ、嬉しいわあ…。さあ、早く行きましょう?」

綾人「あ、待ってクロエに話しかけてから行こうよ。」

火アテナ「分かった。待ってますね？ですからマスター逃げないでくださいね？（首をかしげて）」

綾人「お、おう。（首を傾げるのはいいんだがいかんせんハイライトさんが…）」

綾人 side out

クロエ side

綾人「よ！」

クロエ「よ！ってそんなことより助けて〜」

闇アテナ「ねえ、なんで？ねえ？そんなことって何？私が居るとダメなのかな？こんな強くない私じゃダメなのかな？私は貴方の役に立ちたいだけなのに…もし、いらなんだつたらあなたの手で私を捨てて？ねえねえねえねえ。」

綾人・クロエ「「ちよ、待てよ。病みすぎだろ!？」」

闇アテナ「こんな病んでる女なんて嫌いなんだね？ごめんなさいごめんなさいごめんなさい」

???「ねえ、なんでこんな病みすぎ女と話してるの？」

綾人「あ、…。(。(。 ㊦。(。(。ガタガタ)」

クロエ「ん？あ、…。(。(。 ㊦。(。(。ガタガタ)」

火アテナ「ねえ、何でなの？なんで話してるの？ねえ、何で？説明してほしいなあ。ねえ？」

綾人「なあ、クロエ。」

クロエ「ああ。」

綾人「言いたいことは分かるな？」

クロエ「ああ。」

綾人「全速前進で……」

クロエ・綾人「逃げるんだよー！」

火アテナ「あ、逃げるだけ。へー。逃がさい逃がさい逃がさい」

闇アテナ「あ、……逃げちゃった……捨てられたのかな……でも、心優しい彼は捨てない。きつと私と遊びたいんだ……じゃあ捕まえるね？捕まえたら……私の頭ナデナデして欲しいなあ……♪」

闇・火アテナ「絶対に捕まえ（まずは）てやる」

クロエ side out

綾人 side

クロエ「なあ、逃げるのは行ってもどこに隠れるんだ？」

綾人「あ、やべ考えてなかった♪」



クロエ「なんでや!!？」  
綾人「取り敢えずダンジョン入ろうぜ」

# 何気ない日常って素晴らしいよね (・ω・) ( ) 日常話

クロエ side

クロエ「はあ、はあ、夢か……。」

※これは前書きのことを指してます

綾人「いや、夢じゃないからね? ( ; · ω · )」

クロエ「ええ……」

綾人「だつて現に……ねえ?」

闇アテナ「zzzz……(ギュー)」

クロエ「いつの間に!?!」

綾人「それに、その怪我具合よ……( ; · ω · )」

クロエ「ええ、あの娘らの出番はGF過ぎないとアレなんだつて ( ; · ω · )」

綾人「知ってるけどメタイメタイ。」

クロエ「メタクてなんぼよ」

綾人「やめないと、またカミムスビ呼びますよ?」

クロエ「辞めてください死んでしまいます」

綾人「フウ…って、ほら、闇アテナさんも起きなさい。」

闇アテナ「zzzz（嫌♪）」

クロエ「起きないと朝ごはん抜きだぞ。」

闇アテナ「おはようございます！」

綾人「起きるの早っ!？」

闇アテナ「なんの事ですかね」（口笛）」

クロエ「あ、綾人。火アテナさんは？」

綾人「あ…あいつなら寝てるよ。（襲われそうになったから睡眠薬盛ったのは内緒

な? ☆）」

クロエ「睡眠薬盛ったんかい!」（「ε:」ズコー）」

綾人「心を読むな!? あの人とキャラが被るから!？」

?? side

あの人「クシユン。風邪ひいたのかな？」

?? 「最近くしゃみする数多いね?? 姉」

あの人「学校では?? 先生だ。（スパーン）」

?? side out

クロエ「被ってなんぼよ（・・▽・・）」

綾人「ネタ切れの癖に」

クロエ「辞めて!?!それは自覚してるから!?!」

綾人「じゃあ辞めましょうよ…」

火アテナ「なーにしてるのかなー?」

クロエ・綾人「「あ、…」」

火アテナ「あ、…って何ですか、あ、…って!」

綾人「いや、だって…ねえ?」

クロエ「うん…ねえ?」

実はあと時ダンジョンに入った。入ったのはいいが実はヘビーマタルドラゴンが何故か居て逃げる羽目になったんだけど逃げた先が実は彼女達がいるところで捕まり今に至る。

クロエ「もう、なんで僕ばっかりこんなボロツボロの目に…」

綾人「知らないな」

クロエ「酷つ!?!」

クロエ side out

綾人 side

いやー弄るの楽しいわあ（笑）

おっとと闇アテナさんから殺意が：：（（（；；；；；；；；；；）））カタカタカタカタカタカタカタ

闇アテナ「ねえ？綾人さん？マスターをいじるのは言いですが弄りすぎますと私からの鉄槌を下すのでお覚悟を：（ニコツ）」

綾人「\、（\、。ロ。）ヒイイイイ!!」

火アテナ「ちよつと待ちなさい。そこの闇アテナ。」

綾人「ひ、火アテナさん!？」

闇アテナ「あら？何かしら？」

火アテナ「マスターに鉄槌を下すのはいいけどまさかマスターを触ろうとなんてして無いでしょうね？」

綾人「（あ、鉄槌を下されるの確定なんだ）」

闇アテナ「いいえ〜♪そんなことはしないわ。私はマスター以外は触れないと心に誓ってるのでそんなヘマはしないは〜♪」

火アテナ「そう、ならいいは。あ、でも、鉄槌を下すの私でも大丈夫？」

闇アテナ「あら？良いわよ〜♪」

火アテナ「本当!?!ありがたいが〜♪」

綾人「(よし、逃げよう。)」

火アテナ「じゃあ、早速マスター？ 私からのお仕置きを……つてあれ？ 居ない？ どこに行つたの？ マスター？ ねえ？」

クロエ「今日も平和だね〜闇アテナ〜♪」

闇アテナ「ええそうですねマスター♪」

綾人 side out

綾人とネイのイチヤイチャ回です。綾人「クロエ〜!覚えてろよ〜! (血涙)」

綾人 side

ネイ「うふふ♪嬉しいなあ…あ、チョコレートタバテクレタ?アレジシンサクナンダヨオ?」

綾人「食べた食べた美味しかったよ! (食べた後何故か体が熱くなったのはなんでだろう…でも、聞いたら大変なことになりそう…)」

ネイ「ホント!嬉しいなあ…あのチョコレートね?私の (言わせないよ?) や (言わせないよ?) だったたり、ほ (言わせないよ?) が入ってるの〜♪これで… (よくあるヤンデレのテンプレ↑メタ)」

綾人「お、おう。(○)」

綾人 side out

クロエ side

よし、今日はゴッドフェスだ!引くぞおー。

レアガチャドラ ((;; ; ; )) カタカタカタカタカタカ

どしたの？

レアガチャドラ（（（（；；；；；））））カタカタカタカタカタカタ）

闇アテナ（（（∨∨）ニコオ）

さてと、そろそろ来て欲しいなあ：雷神風神。よし、コーイ

引いてます

緑オーデイン「お！お主がマスターか？」

クロエ「そだよー。」

緑オーデイン「そうか。それならばよろしく頼む。」

クロエ「（ーωー）ういっす」

闇アテナ（よく出来ました。私以外の女なんて必要ないのよ？あなたには私しか必要

ないもの。）

レアガチャドラ（こ、こええええええ：てか、マスターはなぜ平気な顔をしてるんだー

!!)

よーし、もう30発行こうかー

レアガチャドラ（辞めてくれー）

クロエ side out

綾人 side



やつハロー綾人だよー♪

え? 挨拶がおかしい?

だつてねえ? ネイがね?

ネイ「えへへへ。このドレス嬉しいなあ…あ、でもこのドレスはほかの女に上げちゃダメだよ? 私だけのもの。あなたがくれた私だけのドレス。」

うん。ドレスはパズドラやつてる方なら分かるよね? あのドレスだよ ( ; . ω . )  
作るのが少しめんどくさい。

て、クロエ。これ、イチャイチャにいらねえだろ!

え? なに? 知らんな?

ふざけるなー (キラ風)

綾人 side out

緑オーディン side

お、私の視点か…。

知つてると思うが私はオーディンだ。緑の方のね。

そして、私は今大変なことになっている。何故つて? それは…

ヨルズ「ああ、オーディン様…やつと会えました…。(ハイライトオフ)」

そう、こんな感じにな。…おいマスター。この展開はアリなのか? アリなのか!?

クロエ「ありなんじゃない？」

苦労人とは書いてあるけど初っ端から私の胃がブレイクしそうなんだが…。胃薬買  
うかな…。

ヨルズ「ねえ。オーデイン様…。もうどこにも行きませんか？私だけをみてくれますか  
？あんなヘルとかいうやつよりも私をミテクレマスカ？」

…助けてくれ…。

緑オーデイン side out